

貴重なる春休みを割き、ただ後輩諸君に、
心より感謝を申し上げます。

先に式辞を賜り、また杉山先生には、我々の入
学と時を同じく、武蔵へ戻っておいでになったと
いうこともあり、お互いに多くの変化に見舞われ
た六年間を一緒にいただきました。杉山先生、池田
先王の御兩名からありがたなお祝いのお言葉を賜り
感謝申し上げるとともに、武蔵を巣立ったのちの
心の支えとさせていただく所存でございます。

さて脳裏に浮かびますのは、六年前の四月、
この大講堂で行われ、また入学式であります。
雨が降り、さる中、小田急線が運転を見合わせ、
数名が到着できず、そんな先行きが不安な朝で
あったことを鮮明に覚えております。

雨もあがった頃、緊張しながら組主任の前での
点呼。フレッシュな雰囲気、A組の先生、どこか
おっかなろいなB組の先生、実は人知れず腰の
激痛に耐えていたC組の先生、そして何故か
新入生をこえる熱列な歓迎を受けたD組の